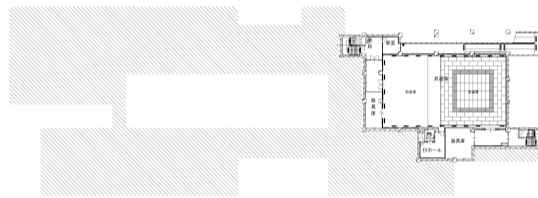
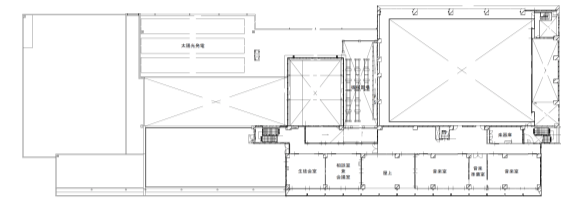
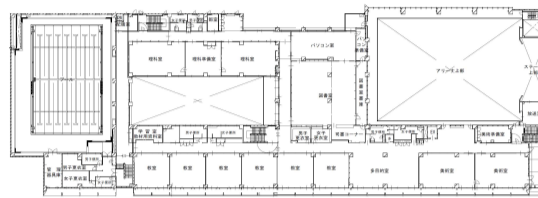
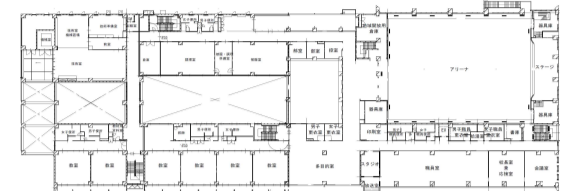
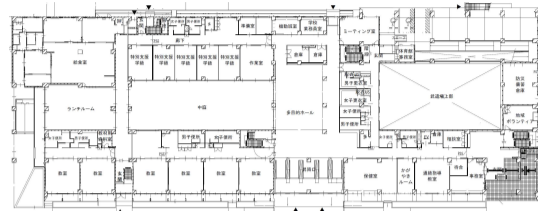
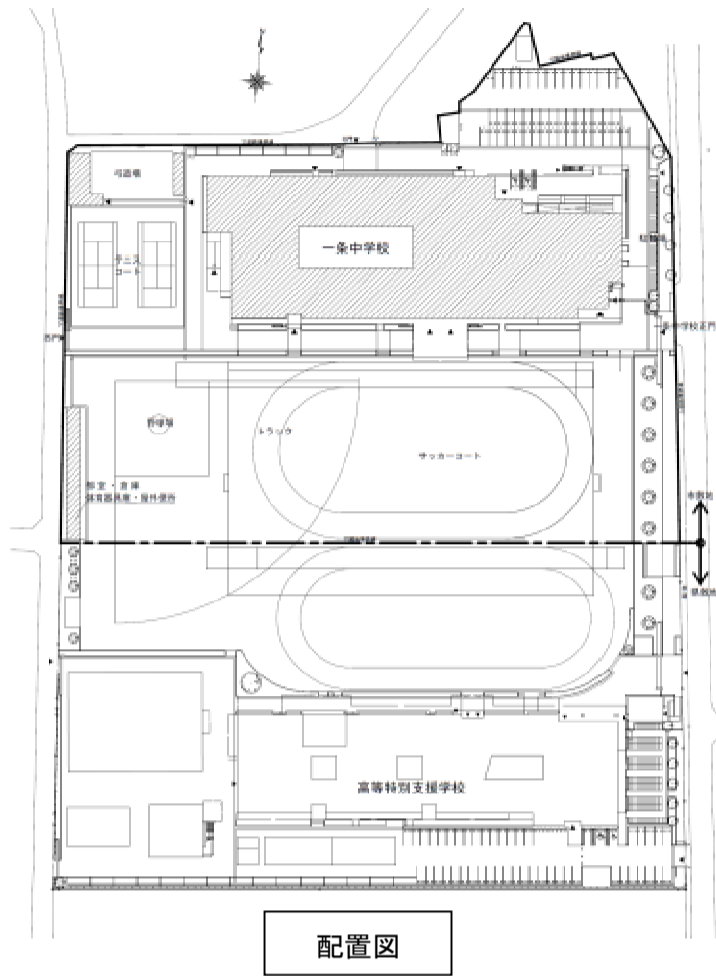


宇都宮市立一条中学校

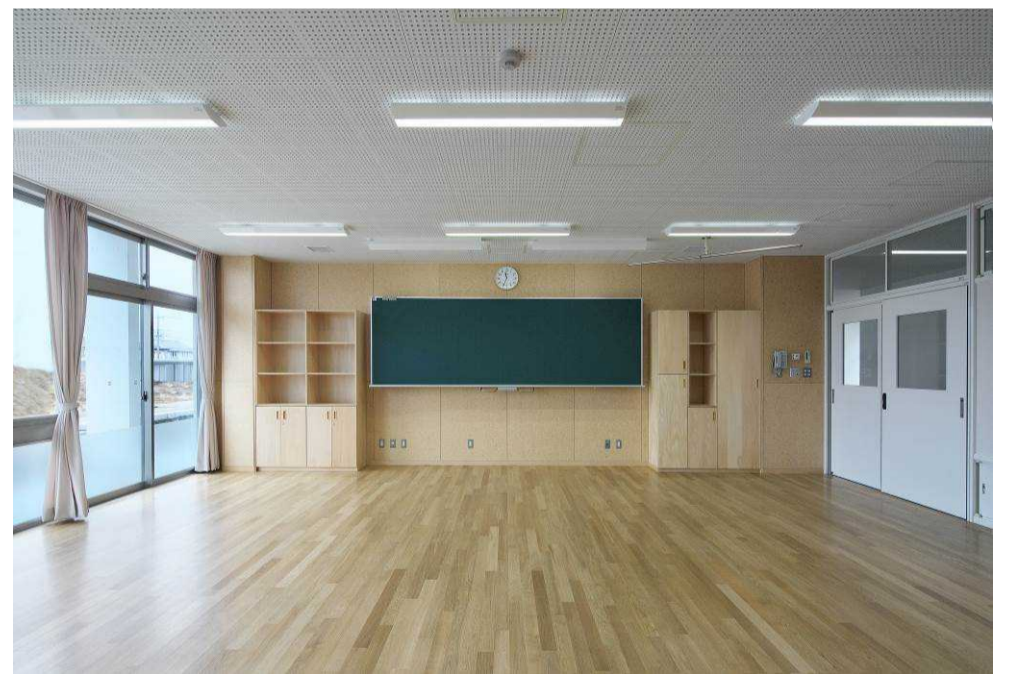
校舎改築 R4 11,333㎡
屋体改築

宇都宮市立一条中学校は、旧校舎が建築後約50年経過したことにより、建物の老朽化対策や耐震性の確保、狭い敷地内での武道場の建設場所確保など、施設全体の見直しによる対応が必要となっていたことから、栃木県立宇都宮工業高等学校の旧敷地に移転改築を行った。

計画に当たっては、敷地の高度利用と有効活用のため、校舎、屋内運動場、武道場、プールを全て一体で整備し、コンパクトかつ多機能な校舎とした。また内装は積極的に木質化を図り、県産材の活用を行った。施設についても、学年集会や学習・研究成果の発表の場として利用できる多目的ホールや、柔軟な学習が行えるよう、普通教室には教師ステーションやICTコーナーなどを隣接して設置した。



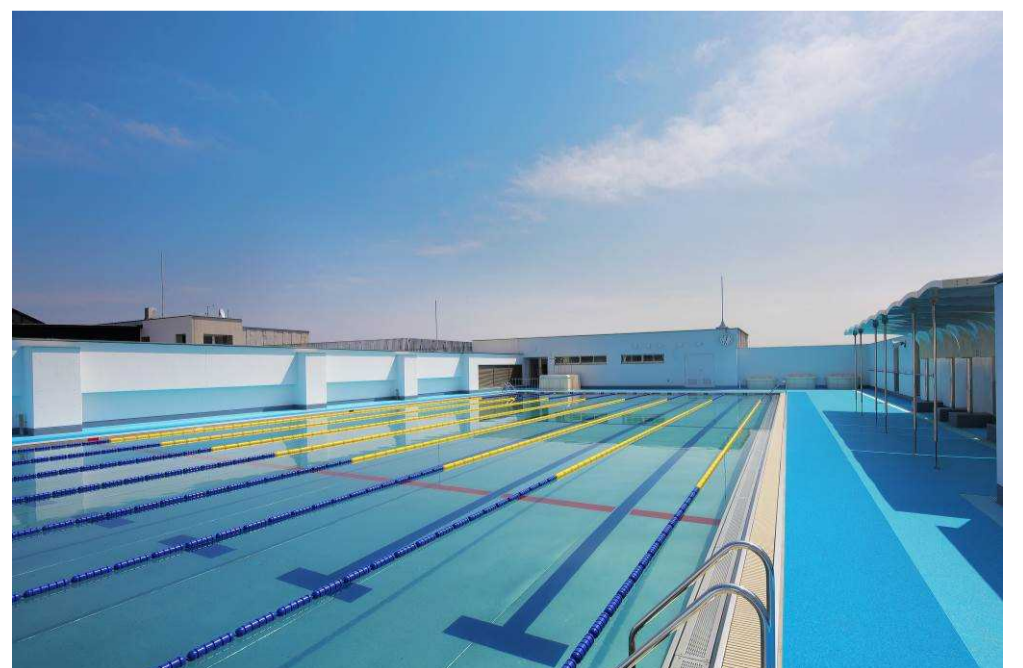
校舎・屋内運動場南側外観



普通教室



アリーナ



プール